昨年コントラクトブリッジを始め、チーム戦に出るようになって 1 年。
これまでリジョナルでの入賞経験も無く、今回のフライト C 優勝という結果に驚くばかりです。
ベテランの方からすると、そのビッド/プレイは無いだろうと思われるかもしれませんが、
私なりに「ハンドのお話」を書かせていただこうと思います。

コントラクトブリッジはまだ 1 年ですが、それまで将棋やその他ボードゲームをやってきているので、プレイでもビッドでも何が正しいかより、どうしたら勝てるか/勝てる可能性が高いかを考えてしまいます。

特に、ここで点差がつきそうと感じたら勝負にいくところがあります。

そういうところが出たかなと思うハンドを取り上げてみます。

まず第4ラウンドの24番ボード。

E-W の4H のビッドに 5C と競られ悩みましたが、W の 4H はメイクしていたと思うので、このまま許す訳にはいかないということでダブル。

5日に上げるかはEのパートナーに判断を任せます。

パートナーは 5H をビッドし私がプレイすることに。

SやDをリードされるとダウンしそうでしたが、Cのリード。

Hを回してからSでDのルーザーを消してジャストメイク。

チームメイト(裏ペア)が5Cをメイクしていたので

大きな得点になりました。

BOARD:24 ◆9852 **♥**3 DEALER:W VUL:None ♦KQJ10 ♣AK94 *NN* ♠AKJ643 **_Q107** ♥K98754 W E ♥J62 W E ♦8763 **♦**A4 *SS* 🎂 \$J2 **∀**AQ10 952 **♣**Q1087653

次に第7ラウンドの11番ボード。

私はWで、1Hとオープン。E-W フリーランで、E の 1S レスポンスに「3H」とリビッドしました。

13HCP しかありませんが、形が良く、ゲームを逃したくないと感じ、3H を選択。

第6ラウンドで初黒星を喫し、第7ラウンドも前半ボードが良くなく、嫌な流れを断ち切りたかったというのもあったかもしれません。 すると思わぬ 4NT が E から返ってきて焦りながらも、5S から 6H にたどり着きました。

BOARD:11 ΔJ4 DEALER: S ▼K762 VUL:None 10962 **\$**1086 *NN* A1073 **♦**962 ♥AQJ1043 W E ♥85 ♦A W E ♦K43 *SS* *AK75 **.**094 <u>★KQ85</u> **♥**9 ♦QJ875 **♣**J32

Sリードならダウンしそうなところですが、EがSを言っていることもありリードはC。

HのKのフィネスが抜け、Sで負けられなくなってしまい…。

Sを消すにはこれしかないと C の 3-3 ブレイクに賭けたところ、これが成功。 D の K と C の 5 で S のルーザーを消すことができ、 6H をメイクすることができトップボード。

これによりこのラウンドで勝利でき、次に繋げることができました。

最後に第8ラウンドの26番ボード。

Eから1Dオープンで、Sが1Hオーバーコール。

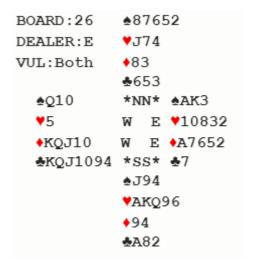
W の私は 14HCP であるものの D が強い 4 枚にオポーネントスートの H がシングルトン。 C は A さえいなくなれば走れそう。

ということで 2H とキュービッド。

Eは3Dとミニマムを示すも、バルのゲームは大きく、メイクする可能性は50%以上あると判断し5Dとビッド。

HとCのAに負けるだけでジャストメイク。

大きく得点できました。



まだまだプレイもビッドも粗いところがありますが、今回は落ち着いてできたこと、勝負感が冴えていたこと、 集中力が2日間切れなかったことがこの結果に繋がったと思います。

今後もまたがんばっていきたいと思います。